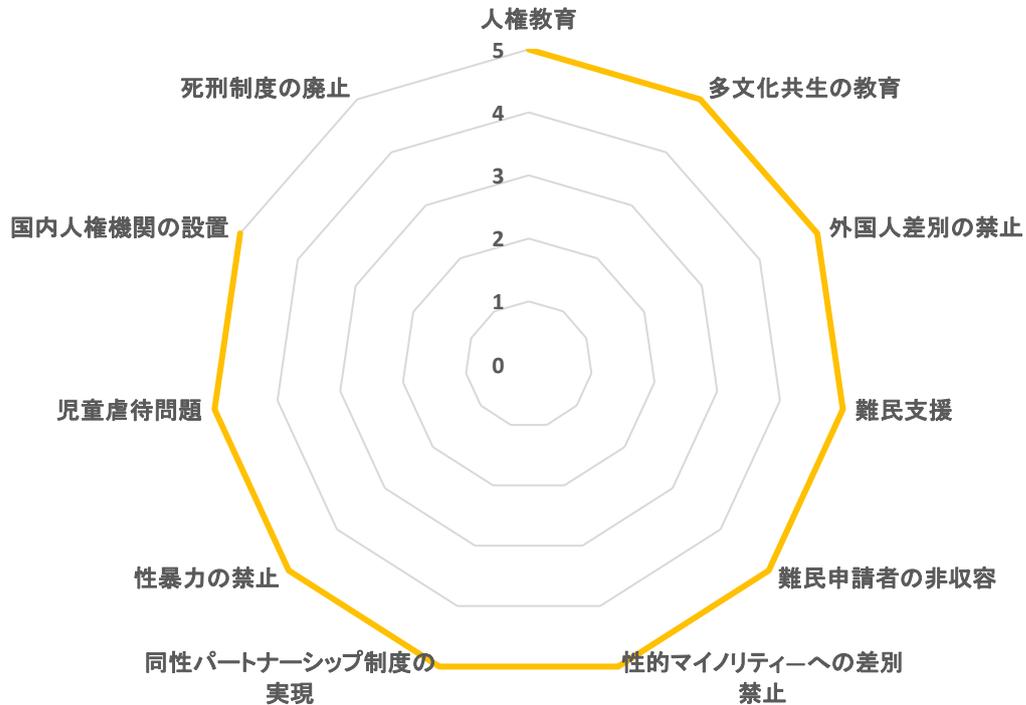


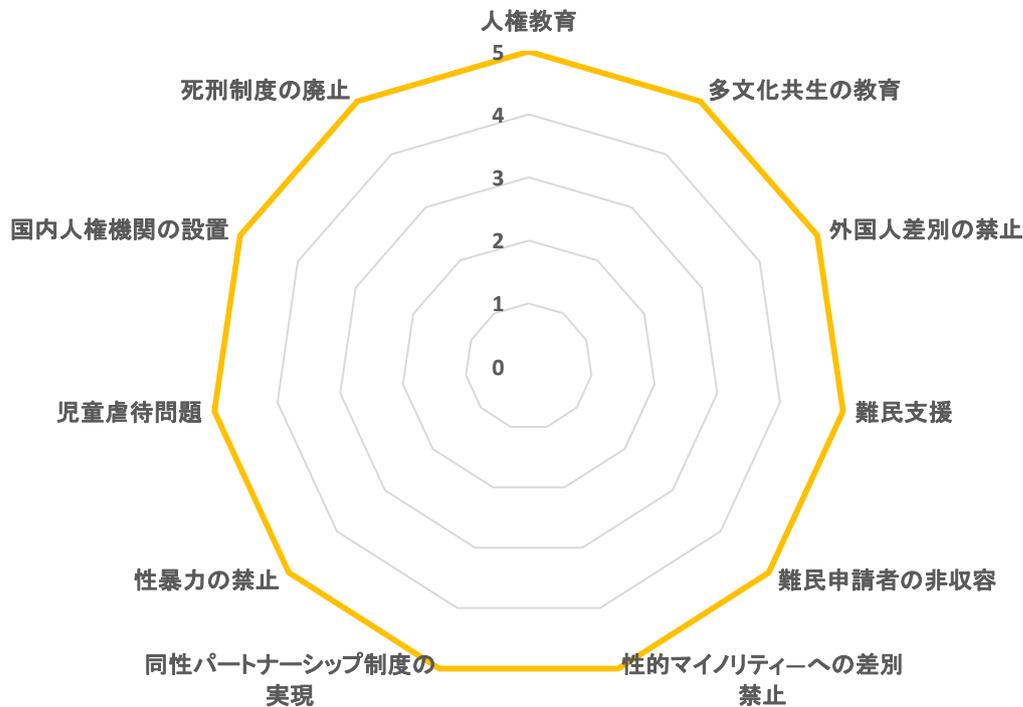
# 野田 国義(立憲)



## 特に取り組みたい人権課題

あらゆる人権侵害行為を受けた人を救済することのできる、独立性を有し、公正中立さが制度的に担保されたより実効性のある人権救済機関を設置し、救済活動を行う仕組みを創設したいと考えます。

# 河野 祥子(共産)



## 特に取り組みたい人権課題

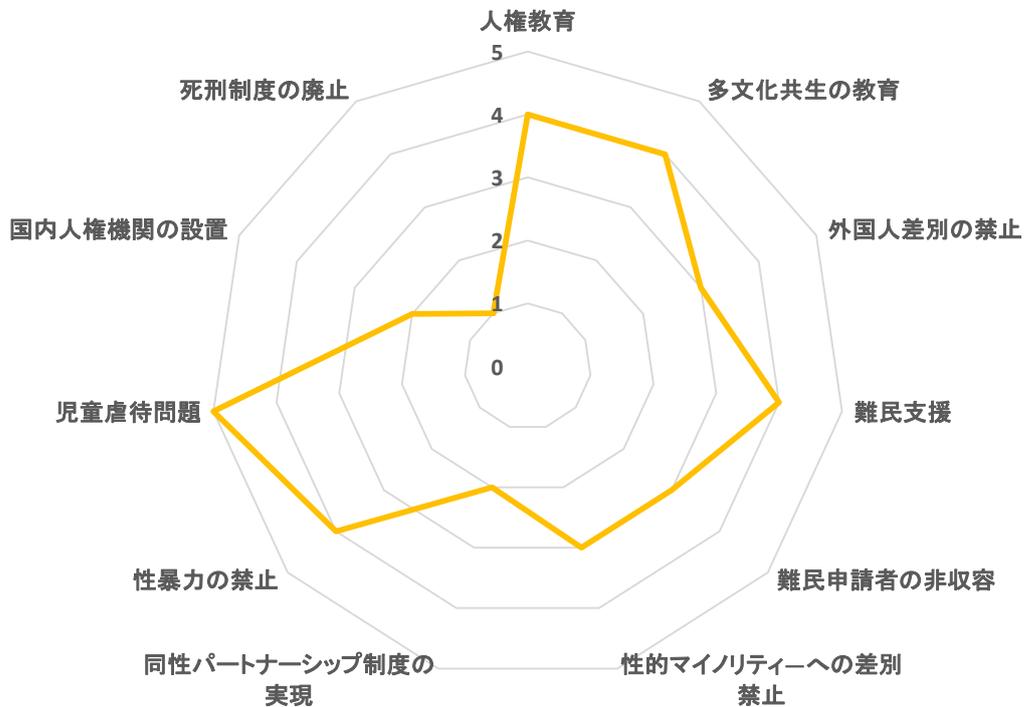
私が議員になったら、日本にいる外国人の人権を守る活動に力を入れたいと思っています。

一つは、現代の「奴隷労働」ともいべき技能実習生の問題です。制度本来の目的からかけあなれ、人権侵害の温床となってしまっている技能実習制度を廃止させるために、力をつくしたいと思います。また、入管法が改定されましたが、外国人労働者を人間と見ずに、単なる「労働力」「雇用の調整弁」とするものであり、抜本的に改めるためにがんばります。

もう一つは、ヘイトスピーチの問題です。

福岡では本当にひどいヘイトスピーチが行われています。私は、その根絶の先頭に立つとともに、包括的な人権差別禁止法の制定をふくめ差別の根絶に取り組んでいくつもりです。

# 江夏 正敏(幸福)



## 特に取り組みたい人権課題

中国では、ウイグルやチベット、内モンゴルなどの自治区において、激しい弾圧や人権侵害が行われています。日本は自由・民主・信仰といった価値観を守る砦となって、中国国内の人権弾圧の実態を明らかにし、世界に全体主義国家の危険性について警鐘を鳴らす必要があると思います。